

2010年6月18日

株式会社みずほコーポレート銀行

## マレーシアにおける商業銀行ライセンスの認可取得について

株式会社みずほコーポレート銀行(頭取:佐藤 康博)は、マレーシア中央銀行宛に提出していた商業銀行ライセンスの認可申請について、6月17日付で認可する旨の正式通知を同行より受領しました。

マレーシア政府は金融マスタープランの一環として、2009年4月に商業銀行ライセンスを新たに外資系銀行5行に発給することを発表しました。マレーシアでは、1974年以降新たな商業銀行ライセンスの発行は、一部の例外を除き事実上凍結されていたことから、多くの外資系銀行が同ライセンスの認可申請書を提出していましたが、今般、当行を含む5行にライセンスを付与する旨が発表されました。

本件は、1981年に当地に進出して以来の当行のこれまでの取り組みがマレーシア中央銀行により高く評価されたこととともに、マレーシア経済・金融セクターの更なる発展に向け、グローバルバンクとしての「みずほ」の更なる貢献が期待されたことより、ライセンス認可に至ったものです。

当行は今後、本商業銀行ライセンスの認可に基づき、同国の首都クアラルンプールにおいて、当行100%出資の銀行子会社を設立し、2011年前半の開業を目指して準備を進めていきます。

本商業銀行ライセンス取得により、地場通貨であるリングgit建ての預金・貸出・為替・デリバティブ取引等様々な金融サービスをお取引先に提供することが可能となり、外貨建取引を主として行なうラブアン支店と連携して、マレーシアで事業を展開するお取引先のニーズを幅広くサポートしていきます。

以上